

# 鳶の細道デジカメ紀行



## 旧東海道 山道を行く

天正年間、豊臣秀吉が小田原征伐の際作ったと言われ、それ以来江戸時代の参勤交代の各大名や旅人が明治初期まで利用していました。別名、大名街道とも言われ、宇津ノ谷の里から山を越え岡部まで、当時を偲ばせる道幅と石積み、馬頭観音などが今でも残っています。

### 馬頭観音

道中の交通安全をお祈りした。



## 宇津ノ谷集落

岡部宿と丸子宿との間に位置し、往来する旅人が休憩した集落(間の宿)で当時の立場茶屋であった御羽織屋や歴史的な町並が残っている。今でも各戸の軒先には昔の屋号を復刻した看板が掲げられています(向山・車屋・長兵衛金・伊勢屋・寿々屋・角屋等)



## 明治のトンネル

、明治9年に完成した赤レンガのトンネルで全長207m。日本初の銭取り(有料)トンネルとして有名です。現在のトンネルは明治36年に改修されたものです。トンネル内にはオレンジ色の灯がともし口な雰囲気をかもし出しています。平成9年登録有形文化財に指定されました。



## 慶龍寺

この寺の鎮守は、延命地藏尊(弘法大使作)が祀られており、本尊は十一面観音菩薩です。当寺は室町時代から伝わる「十団子」が有名で縁日の際に、売られています。お団子を数珠の型にして魔除けとしたものが、今でもこの寺に伝わっています。



森川許六の碑  
(十団子も小粒になりぬ秋の風)